

自分から歯と口の健康を維持する行動ができる子ども
～生涯を通し、自ら歯と口の健康づくりに取り組む基盤の育成～

本校は全校児童104名の小規模校です。横断的、系統的な学習の中で興味のあることについて学びを深め、自己の目標達成に向け活動しています。また、地域や家庭と繋がり合いながら手良地区全体で健口づくりを目指しています。

○毎月18日(いい歯の日)のカミカミ給食

○給食週間での給食調理場の紹介



○全校一斉染め出し



○親子で染め出しチャレンジ

汚れが残っているところや、磨き方のくせを確認しました。タブレットで口腔内の写真を撮影し、今後に繋がります。

○かみかみセンサー体験



1回の食事でどれだけ噛めているのか確認をしました。

○手良地区健口づくり講演会



公民館と連携し、市の歯科衛生士さんに地域の方に向けた講演をしてもらいました。学校での活動も紹介しました。

○息育集会

鼻呼吸の大切さについて学び、口周りの体操などに全校で挑戦しました。



どのような過程で給食が作られるのか、栄養士さんが撮影してくれました。

○あいうべ体操の実践

息育集会、ほけんだよりで紹介し、家庭で取り組んでもらいました。

食べることは生きること

食育 syokuiku

鼻呼吸でむし歯予防

息育 sokuiku

丈夫で健康な歯をつくる

歯育 shuiku

体幹を鍛えて良い姿勢に

足育 sokuiku

○足育チャレンジデー(毎週火曜日)



保健委員の作成したビデオを見ながら各クラスで足育体操に取り組んでいます。

○アスレチックトレーナーによる講演

「親子で体幹づくり」

親子で歯の健康に繋がる、正しい姿勢と体づくりについて学びました。



歯みがきアプリや歯みがきソングを使って、給食後の歯みがきをしています。



全校児童と地域のみなさんから名前を募集したキャラクターたち。色々な場面で活躍します!